

デイケア通信

六月号

「当地グルメ」

【けいちゃん焼き】

『けいちゃん焼き』は岐阜県飛騨地方に伝わる、鶏肉を味噌や醤油ベースのタレなどに漬け込み、キャベツや玉ねぎ、季節の野菜と炒めて食べる里山ならではの料理。

もともとは、卵を産まなくなったニワトリを里山の貴重なタンパク源として調理して食べたのが始まり。身近な食材、調味料で手軽に調理できることから、今では地域のソウルフードとして定着しました。

今月「提供しますので」賞味下さい。

6月13日 昼食にご提供!



写真はあくまでイメージです。おだしするものとは異なりますのでご了承下さい

梅雨時に発症しやすい「水虫」

六月に入り、じめじめした季節が近づきました。人にとっても、様々な病気を発病しやすくなる季節となり、そのなかで梅雨を代表とする病気の一つが「水虫」。今回は「水虫」についてのお話です。

水虫は白癬菌（はくせんきん）という菌が足の皮膚に住み着くことで起こる病気です。白癬菌は人の皮膚の角質を食べて成長して繁殖するカビの一種です。

この「白癬菌」は、高温多湿の環境を非常に好むため、梅雨時から夏場にかけての高温多湿な時期に最も繁殖します。水虫になると足がムズムズと痒くなり、皮がむけてしまうという症状を引き起こします。人によっては痒みだけでは治まらず、強い痛みや出血を伴う場合もあり、完治するのは非常に難しい病気です。一口に水虫と言っても、症状や発症する部位によって、以下のような種類に分けられます。

水虫の種類

小水泡型（しょうすいほうがた）

足の裏や側面に小さな水泡（水ぶくれ）ができる水虫です。

臨時利用・振替利用 随時受け付け中！！

デイケア利用時にお休みした場合、他の曜日への振替利用ができます。
ご家族様のご都合で、予定外に利用したい時なども臨時利用できます。
詳しくは、オキドキまでご連絡下さい（0421-5960111）

6月主な予定



- 4日（月）～8日（金） 体重測定
- 12日（火） 餡蜜作り
- 13日（水） けいちゃん焼き
- 27日（水） カレーバイキング
- 18日（月）～22日（金）
買い物ツアー
- 21日（木） お楽しみ献立
- 28日（木） セレクト食

趾間型（しかんがた）

足の指の間にできる水虫で、皮がふやけ、めくれたりします。とくに薬指と小指の間に多く、常に湿っぽく、ムズムズとした痒みがあります。

角質増殖型（かくしつぞうしよくがた）

足の裏の皮が厚く固くなり、表面に白い粉がふいた状態になる場合もあります
爪白癬（つめはくせん）

白癬菌が皮膚だけでなく、爪にまで影響を及ぼした水虫です。